

## 本科2期確認テスト講評(中2生)

### ●英語●

#### ・中2選抜東大英語(2EJSS)

今回は現在完了、受動態、名詞・代名詞といった重要項目からの出題でした。

【2】の空所補充はよくできており、現在完了、受動態の基本となる形についてはしっかり理解できているようです。ただ、その基本知識を応用して答える【5】については苦戦した人も多かったかと思います。学習したばかりのことはすぐには使いこなせるようにはなりませんので、今回のテストやテキストの復習をしっかり行い、次に同様の問題にあたった時に確実に正解できるよう、意識して臨んでください。

現在完了は動詞の過去分詞形をマスターするのはもちろんのこと、過去に起こった動作・状態と現在がどう結びついているかを理解して文を作る必要があります。受動態では、能動態への書き換えだけでなく、否定文、疑問文への書き換えもよく出題されます。基本が身についたら、次はその知識を自在に使いこなせるように、多くの例文や問題に触れていきましょう。

なお今回、【7】の和文英訳は比較的よくできていました。作文をする際には、現在完了・受動態といった今回の試験範囲の文法項目はもちろんのこと、これまでに学んできた冠詞、単数・複数、時制などさまざまな要素にも気をつけなければなりません。減点された箇所については何が間違いだったのかしっかり確認しておきましょう。

#### ・中2英語(2EJS)

今回のテストは現在完了、受動態、名詞・代名詞といった重要項目からの出題でした。

現在完了は動詞の過去分詞形をマスターするのはもちろんのこと、過去に起こった動作・状態と現在がどう結びついているかを理解して文を作る必要があります。受動態では、能動文だけでなく、否定文、疑問文への書き換えもよく出題されます。このあたりから「英語が難しい」と感じ始める人も出てきますが、まずはテキストに出てくる基本例文を繰り返し書いて覚え、正確に書けるようになりましょう。

問題別に見ていくと、【3】では、英文の違いがわかるようにと明示されていますが、指示がなくても和訳の精度の高さを意識しながら解くようにしましょう。

【4】(C)のような和文英訳はまず、書き慣れることが必要です。自分で採点が難しいことが多いと思うので、自習で書いてみたら先生に見てもらうなどでできればいいですね。また、名詞は中学1年生のときに習って「なんとなく」使っている人が多いのではないのでしょうか。単純な単語ほど奥が深く、その用法を正しく理解しておく必要があります。文法についても、どの単元を学習しているかにかかわらず、これまでに学んできた内容については常に気を配りながら英語学習に臨むようにしましょう。理解があいまい、不十分かもしれないと感じる箇所をそのまま残さないように心がけてください。

次ページへ続く

## ●数学●

### ・中2選抜東大・医学部数学(2MJSS)

今回のテストでは高校の数学Ⅰの範囲に当たる「数と式」「2次関数」を中心に扱いました。本科1期も高校数学の内容を少し扱いましたが、今回の範囲の方が抽象度が増しているため、通常の授業の理解がより問われるテストとなりました。

【1】の小問集合では、3乗を含む乗法公式や因数定理、対称式の理解が不十分な答案が多く見られました。授業の復習を毎回しっかりして曖昧なところを残さないようにしてください。

【2】の3次方程式の解と係数の関係、および対称式の扱いは出来が悪かったです。解と係数の関係を忘れてしまったというのは言い訳になりません。理解していればその場で導けたはずです。更に言えば因数分解によって解を求めるという別解法も可能でした。知識を活用して様々な状況に対応する姿勢を普段から養って下さい。

【3】は2次関数に関する問題でした。(1)(2)はよくできていましたが、添削課題の類題である(3)ができていません。週の中で添削課題に取り組む日時を決めていますか？返却後にできなかった問題を解き直していますか？家庭学習のサイクルをもう一度見直してください。

【4】の(3)は(1)(2)という小問がヒントになっていることを理解した上で、根号と絶対値の関係、場合分けについての理解などを問う問題だったので、難しかったと思います。しかし、(1)や(2)で間違ってしまった人が多かったのは問題です。根号や分数を含む式の扱いといった中学範囲の内容ができていないということです。授業を受けっぱなしになっていないか、復習をちゃんとしているか、ということを見直してください。

【5】も補充問題の類題でした。白紙だった人は復習不足と言わざるを得ません。

以上に見てきたように、全体として理解が不足していることが明らかになっています。単に問題の解き方を覚えるのではなく、「何をしているのか」を理解することが数学では大切ということ、解き直しをしてもう一度確認しましょう。そして普段の復習のあり方を見直しましょう。

### ・中2数学(2MJS)

今回は2次方程式に関する問題が中心に出題され、正確、かつ時間内に完遂できる速さを伴った計算力を中心に問われました。失点した部分を必ず確認し、さらなる練習を重ねることが大切です。

【3】は判別式と解の個数の関係を問う問題です。特に(2)では新たな文字 $k$ に惑わされないように判別式を利用できるかが問われました。

【4】では解と係数の関係を利用しますが、(5)(6)には注意が必要です。(5)では $\alpha$ 、 $\beta$ それぞれの値を導いて解くのではなく、(1)(2)を利用するために与式を変形し工夫させることが出題の狙いです。具体的に値を求める解法だけでなく、問題に応じて工夫して解けるように意識しましょう。

【5】は1次関数との融合問題。長方形の各頂点を $t$ で正しく表すことができれば正解に辿り着けるはずです。

最後の【6】は2乗する前に2数の差を求めるのがポイントです。いきなり2乗してしまうと計算が複雑化するので、ここでも工夫することを意識しましょう。